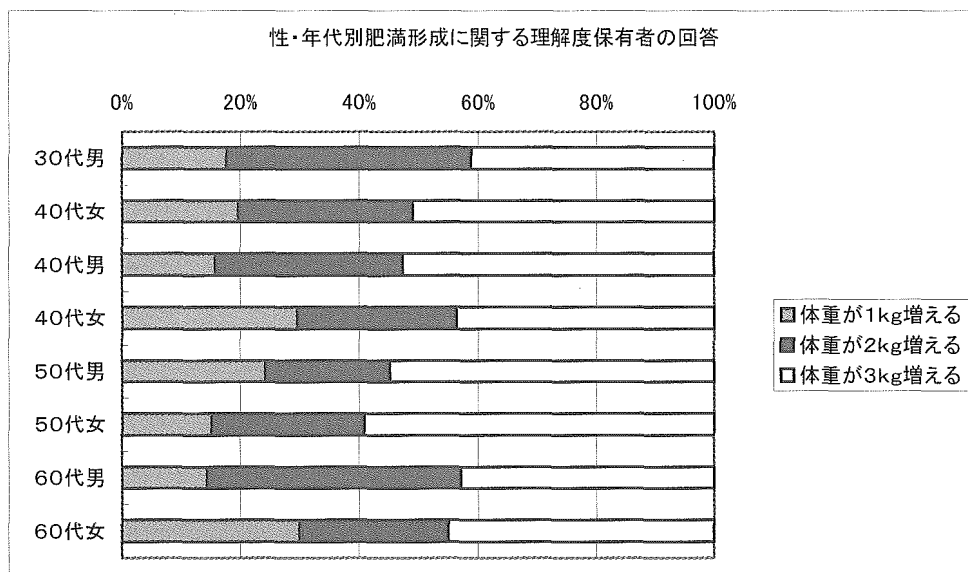


図 2 5



「体重が1kg増える」と回答した者の割合は、40歳代女性、50歳代男性、60歳代女性で20%を超えた。

50歳代を除く各年代で、男性に比べ女性の方が大きかった。

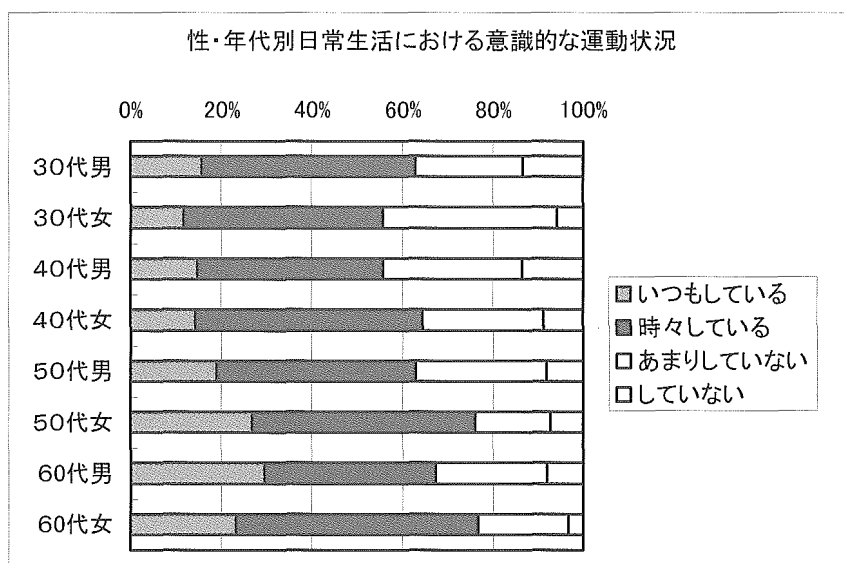
エ 運動

表 2 6

性・年代別 日常生活における意識的運動状況

	いつもしている	時々している	あまりしていない	していない	合計
30代男	14	42	21	12	89
30代女	20	75	66	10	171
40代男	14	39	29	13	95
40代女	28	97	52	17	194
50代男	40	92	61	17	210
50代女	71	130	44	19	264
60代男	29	37	24	8	98
60代女	21	48	18	3	90
合計	237	560	315	99	1211

図 2 6



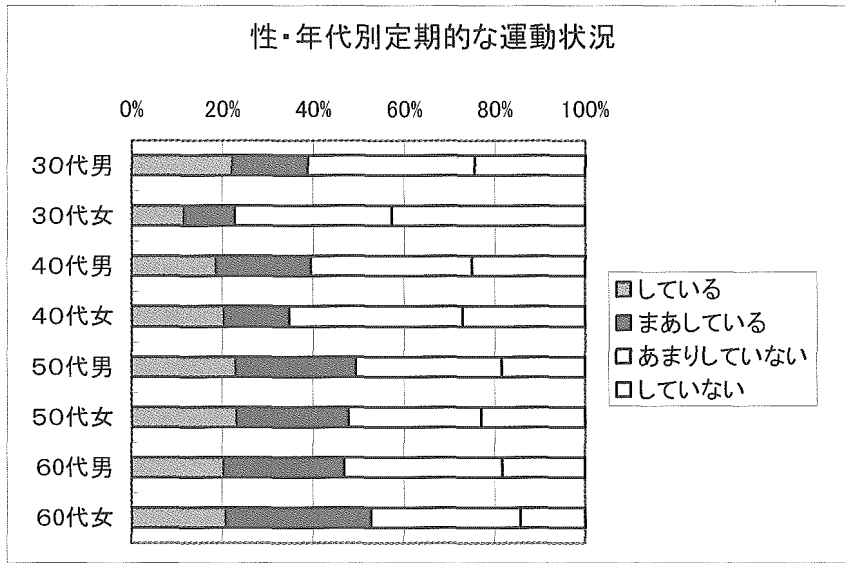
いつも運動している割合は、60代男性、50代女性の順で大きい。いつもしている・時々しているとを合わせると、60代女性、50代女性が最も大きく、次いで60代男性、50代男性の順で、30代女性が最も小さかった。

表 2 7

性・年代別定期的な運動状況

	している	まあしている	あまりして いない	していない	合計
30代男	20	15	33	22	90
30代女	20	19	59	73	171
40代男	18	20	34	24	96
40代女	40	28	75	53	196
50代男	49	56	68	39	212
50代女	62	65	78	61	266
60代男	20	26	34	18	98
60代女	19	29	30	13	91
合計	248	258	411	303	1220

図 2 7



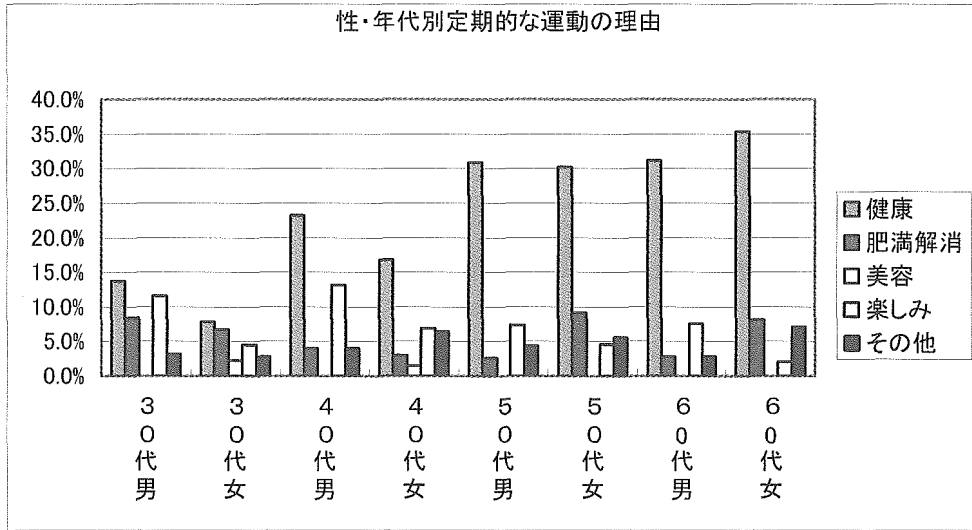
定期的に運動している割合は、50代女性が最も大きく、次いで50代男性の順で、30代女性が最も小さかった。

表 2 8

性・年代別定期的な運動の理由

	健康	肥満解消	美容	楽しみ	その他
30代男	13.7%	8.4%	0.0%	11.6%	3.2%
30代女	7.9%	6.7%	2.2%	4.5%	2.8%
40代男	23.2%	4.0%	0.0%	13.1%	4.0%
40代女	16.7%	3.0%	1.5%	6.9%	6.4%
50代男	30.9%	2.6%	0.0%	7.4%	4.3%
50代女	30.2%	9.1%	0.0%	4.6%	5.6%
60代男	31.1%	2.8%	0.0%	7.5%	2.8%
60代女	35.4%	8.1%	0.0%	2.0%	7.1%

図 2 8



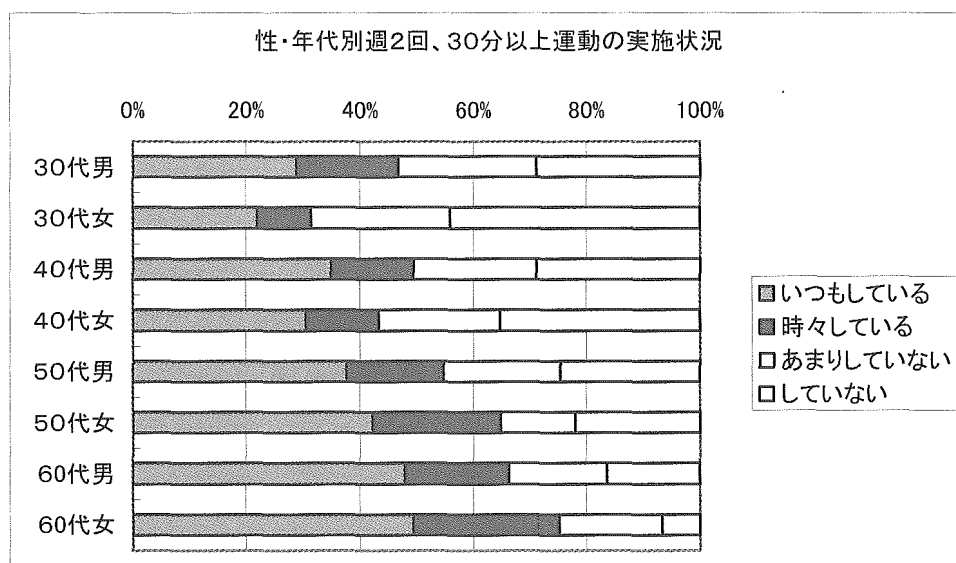
定期的な運動の理由としては、どの年代も健康のためのものが最も大きく、次いで、楽しみ、肥満解消と続いていた。

表 2 9

性・年代別週2回、30分以上の運動の実施状況

	いつもしている	時々している	あまりしていない	していない	合計
30代男	26	16	22	26	90
30代女	37	16	41	74	168
40代男	34	14	21	28	97
40代女	60	25	42	69	196
50代男	80	36	44	52	212
50代女	112	60	35	58	265
60代男	47	18	17	16	98
60代女	44	23	16	6	89
合計	440	208	238	329	1215

図 2 9



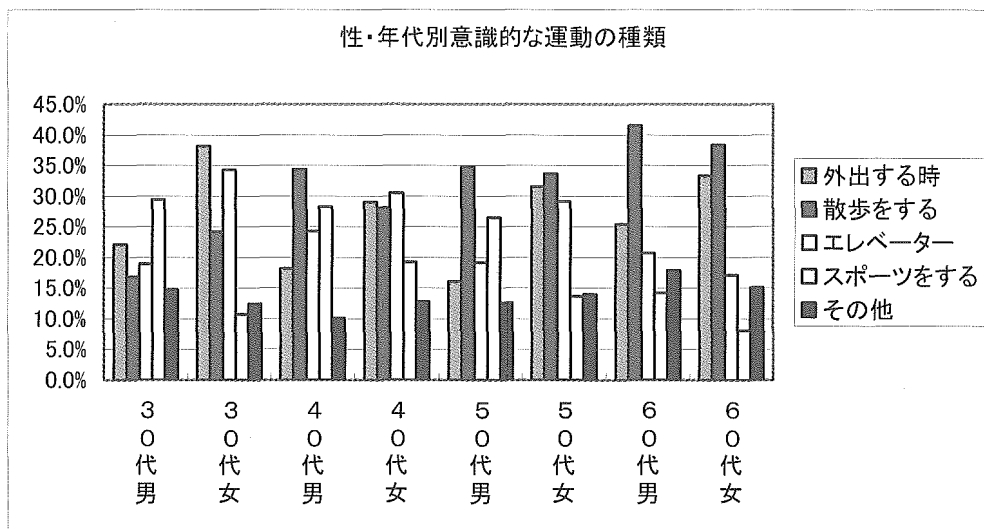
週2回、30分以上の運動をいつもしている割合は、60代女性、60代男性の順に大きく、30代女性が最も小さい。逆に運動をしていない割合は、30代女性が最も大きかった。

表 3 0

性・年代別意識的な運動の種類

	外出する時	散歩をする	エレベーター	スポーツをする	その他
30代男	22.1%	16.8%	18.9%	29.5%	14.7%
30代女	38.2%	24.2%	34.3%	10.7%	12.4%
40代男	18.2%	34.3%	24.2%	28.3%	10.1%
40代女	29.1%	28.1%	30.5%	19.2%	12.8%
50代男	16.1%	34.8%	19.1%	26.5%	12.6%
50代女	31.6%	33.7%	29.1%	13.7%	14.0%
60代男	25.5%	41.5%	20.8%	14.2%	17.9%
60代女	33.3%	38.4%	17.2%	8.1%	15.2%

図 3 0



60代、50代、40代男性では、「散歩をしている」割合が大きく、30代男性では、「スポーツをする」、30代女性では、「外出をする時、徒歩や自転車にする」が大きく、40代女性では、「エレベーターやエスカレーターを使わず階段を使う」の割合が大きかった。

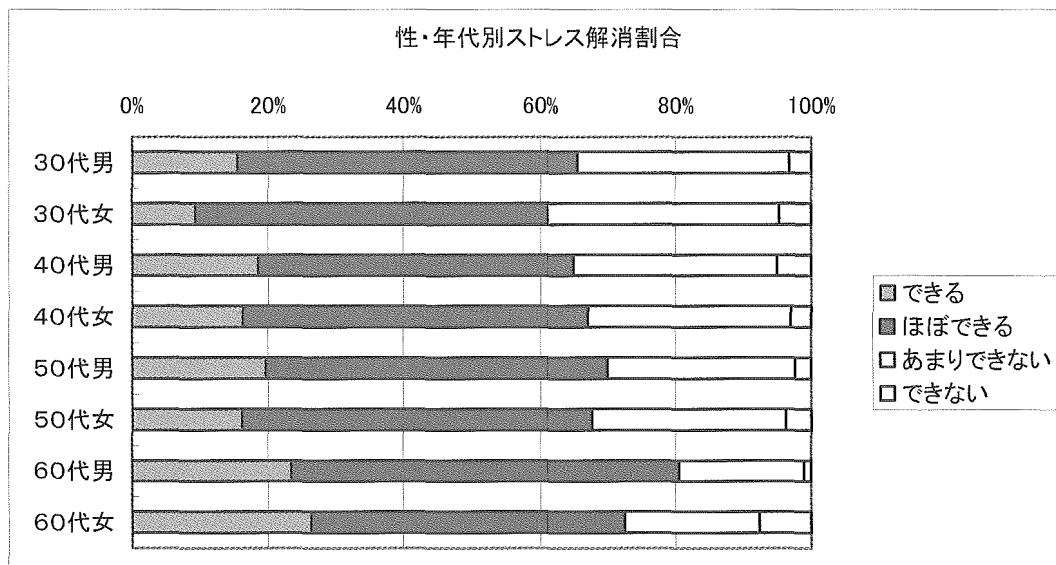
オ ストレス・飲酒・喫煙

表 3 1

性・年代別ストレス解消割合

	できる	ほぼできる	あまりできない	できない	合計
30代男	14	45	28	3	90
30代女	16	88	58	8	170
40代男	18	45	29	5	97
40代女	32	99	58	6	195
50代男	42	107	59	5	213
50代女	43	137	76	10	266
60代男	23	56	18	1	98
60代女	24	42	18	7	91
合計	212	619	344	45	1220

図 3 1



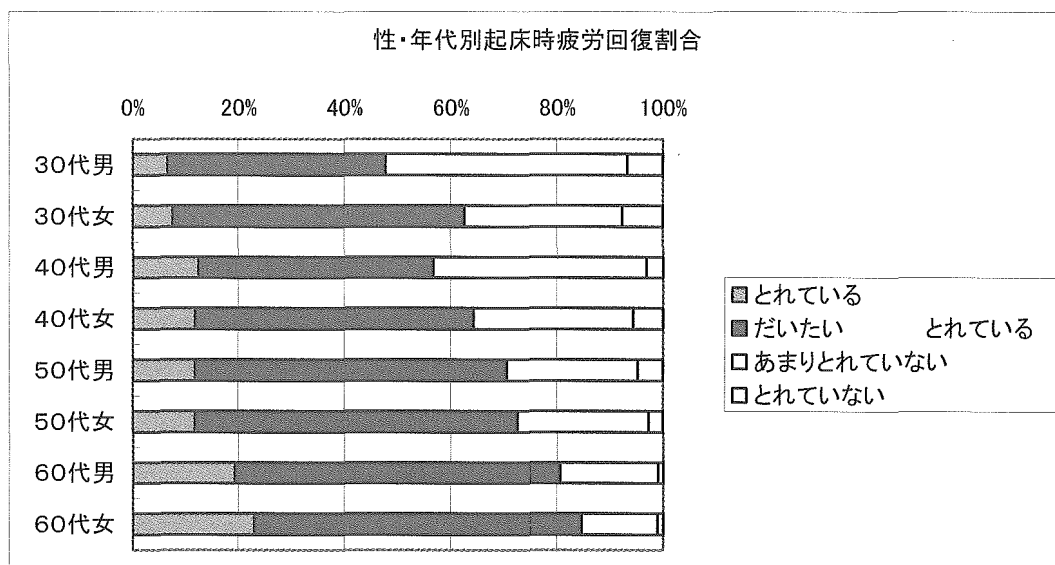
ストレスの解消が「できる」「ほぼできる」と回答した者の割合は、30歳代女性が61.2%と最も小さく、年齢が高くなるにつれてストレス解消割合は大きくなっていった。60歳代男性では、80.6%がストレス解消ができていた。

表 3 2

性・年代別起床時疲労回復割合

	とれている	だいたいとれている	あまりとれていない	とれていない	合計
30代男	6	37	41	6	90
30代女	13	94	51	13	171
40代男	12	43	39	3	97
40代女	23	103	59	11	196
50代男	25	125	53	10	213
50代女	31	161	66	7	265
60代男	19	60	18	1	98
60代女	21	56	13	1	91
合計	150	679	340	52	1221

図 3 2



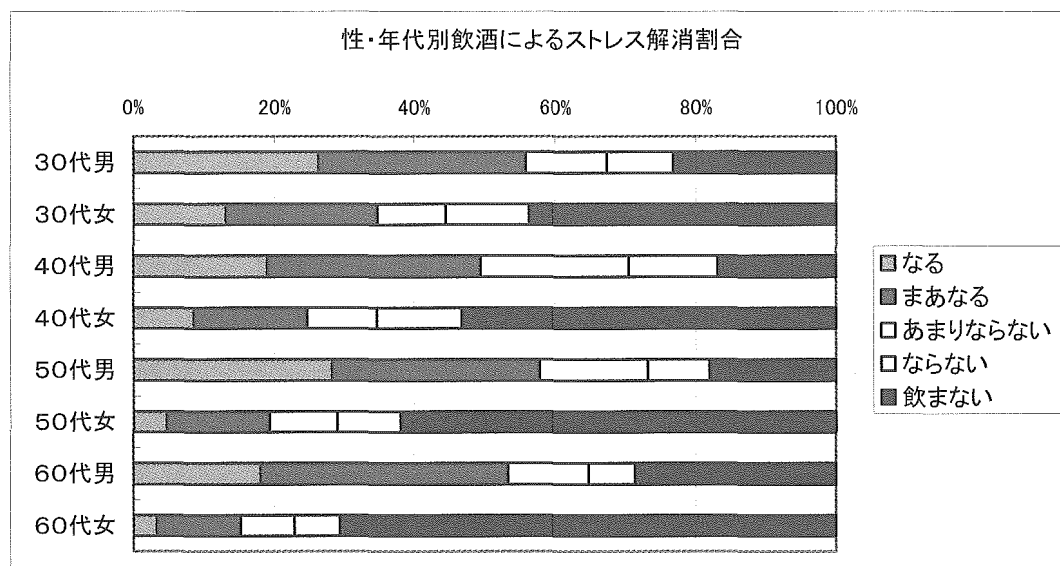
起床時の疲れが「とれている」「だいたいとれている」と回答した者の割合は、30歳代男性が47.8%と最も小さく、年齢が高くなるにつれて、大きくなっていった。また、どの年代も男性より女性の方が疲労回復割合は大きく、60歳代女性では、84.6%が起床時、疲れがとれていた。

表 3 3

性・年代別飲酒によるストレス解消割合

	なる	まあなる	あまりならない	ならない	飲まない	合計
30代男	25	28	11	9	22	95
30代女	23	38	17	21	77	176
40代男	18	29	20	12	16	95
40代女	17	32	20	24	106	199
50代男	64	67	35	20	41	227
50代女	13	40	27	25	171	276
60代男	19	37	12	7	30	105
60代女	3	11	7	6	65	92
合計	182	282	149	124	528	1265

図 3 3



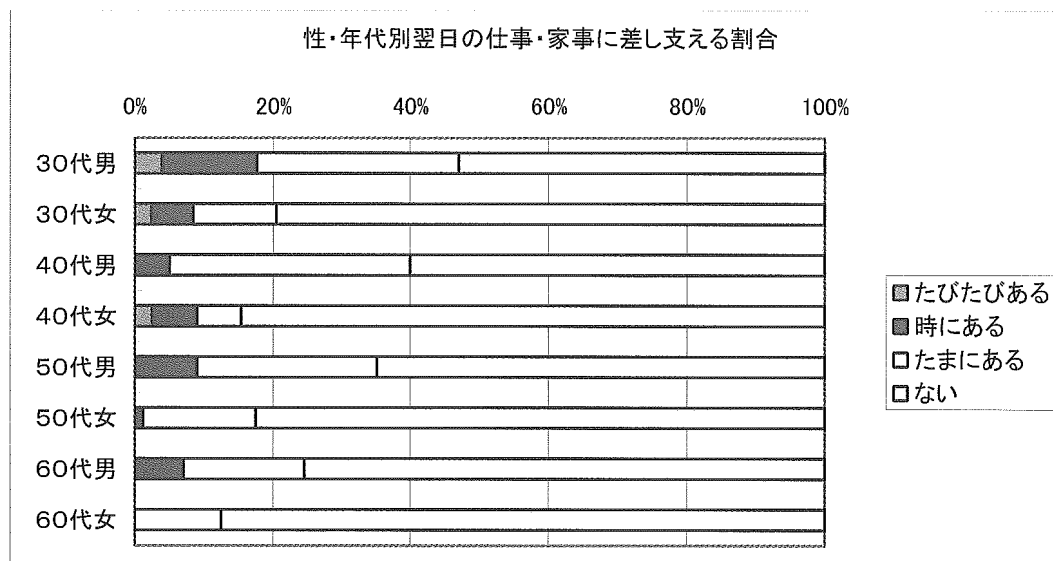
飲酒がストレス解消に「なる」「まあなる」と回答した者の割合は、男性ではどの年代も50%前後であるのに対し、女性では30歳代が34.7%と最も大きく、年齢が高くなるにつれて飲酒によるストレス解消割合は小さくなっていった。

表 3 4

性・年代別飲酒が翌日の仕事・家事に差し支える割合

	たびたびある	時にある	たまにある	ない	合計
30代男	2	7	15	27	51
30代女	2	5	10	66	83
40代男	0	3	21	36	60
40代女	2	5	5	66	78
50代男	0	12	35	87	134
50代女	0	1	13	66	80
60代男	0	4	10	43	57
60代女	0	0	3	21	24
合計	6	37	112	412	567

図 3 4



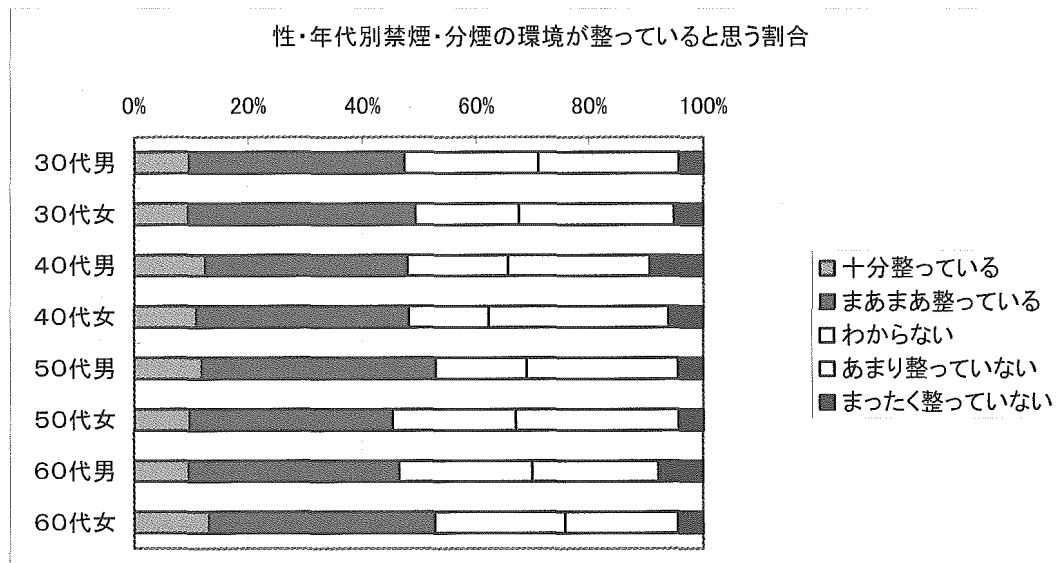
飲酒が翌日の仕事・家事に差し支えることが「たびたびある」「時にある」と回答した者の割合は、30代男性が17.6%と最も大きく、次いで40代女性、50代男性の順であった。年齢が高くなるにつれて差し支える割合は、小さくなっていった。

表 3 5

性・年代別禁煙・分煙が整っていると思う割合

	十分整っている	まあまあ整っている	わからない	あまり整っていない	まったく整っていない	合計
30代男	9	35	22	23	4	93
30代女	17	70	32	48	9	176
40代男	12	34	17	24	9	96
40代女	22	74	28	63	12	199
50代男	27	92	36	60	10	225
50代女	27	98	60	79	12	276
60代男	10	38	24	23	8	103
60代女	12	36	21	18	4	91
合計	136	477	240	338	68	1259

図 3 5



禁煙・分煙の環境が「十分整っている」「まあまあ整っている」と回答した者の割合は、どの年代も50%前後とほぼ変わりなかった。

表 3 6

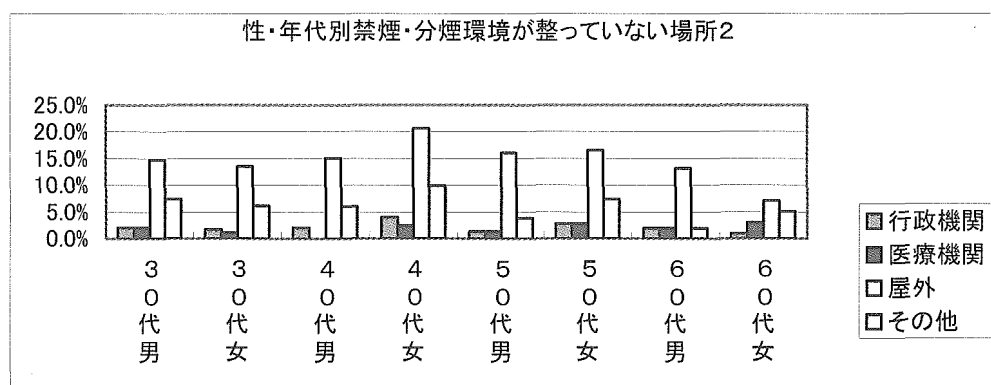
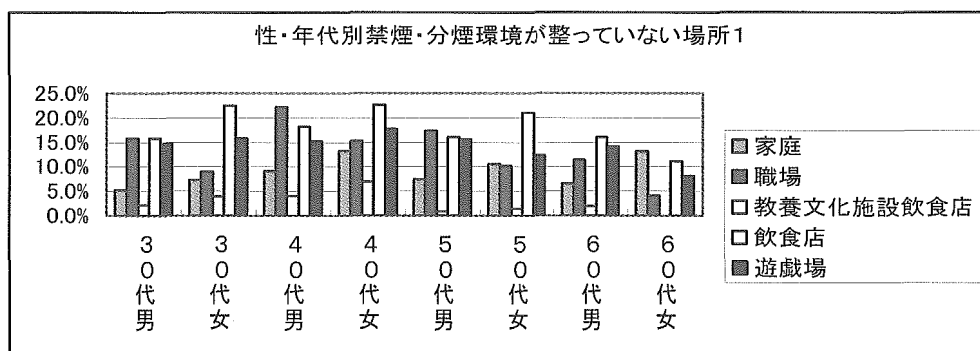
性・年代別禁煙・分煙環境が整っていない場所1

	家庭	職場	教養文化施設飲食店	飲食店	遊戯場
30代男	5.3%	15.8%	2.1%	15.8%	14.7%
30代女	7.3%	9.0%	3.9%	22.5%	15.7%
40代男	9.1%	22.2%	4.0%	18.2%	15.2%
40代女	13.3%	15.3%	6.9%	22.7%	17.7%
50代男	7.4%	17.3%	0.9%	16.0%	15.6%
50代女	10.5%	10.2%	1.4%	21.1%	12.3%
60代男	6.6%	11.3%	1.9%	16.0%	14.2%
60代女	13.1%	4.0%	0.0%	11.1%	8.1%

性・年代別禁煙・分煙環境が整っていない場所2

	行政機関	医療機関	屋外	その他
30代男	2.1%	2.1%	14.7%	7.4%
30代女	1.7%	1.1%	13.5%	6.2%
40代男	2.0%	0.0%	15.2%	6.1%
40代女	3.9%	2.5%	20.7%	9.9%
50代男	1.3%	1.3%	16.0%	3.9%
50代女	2.8%	2.8%	16.5%	7.4%
60代男	1.9%	1.9%	13.2%	1.9%
60代女	1.0%	3.0%	7.1%	5.1%

図 3 6



禁煙・分煙環境が整っていない場所について、「飲食店」と回答している者は30～50歳代の女性に多く、「職場」と回答している者は、30～50歳代の男性に多かった。

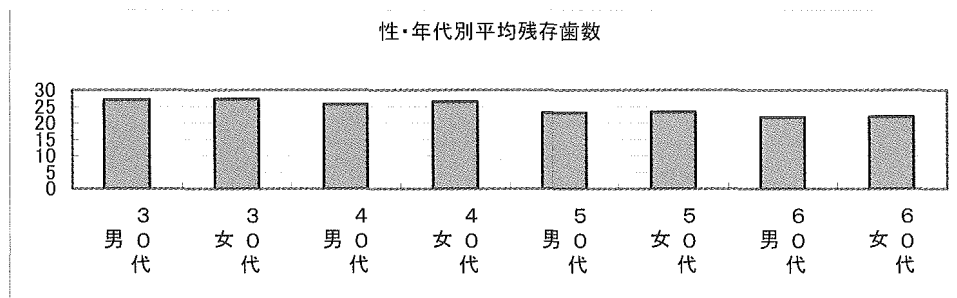
カ 歯科保健

表 3 7

性・年代別残存歯数

	平均残存歯数	標準偏差
30代男	27.1	4.6
30代女	27.2	3.6
40代男	25.6	6.7
40代女	26.5	4.1
50代男	23.1	6.8
50代女	23.4	6
60代男	21.8	7.7
60代女	21.9	6.5

図 3 7



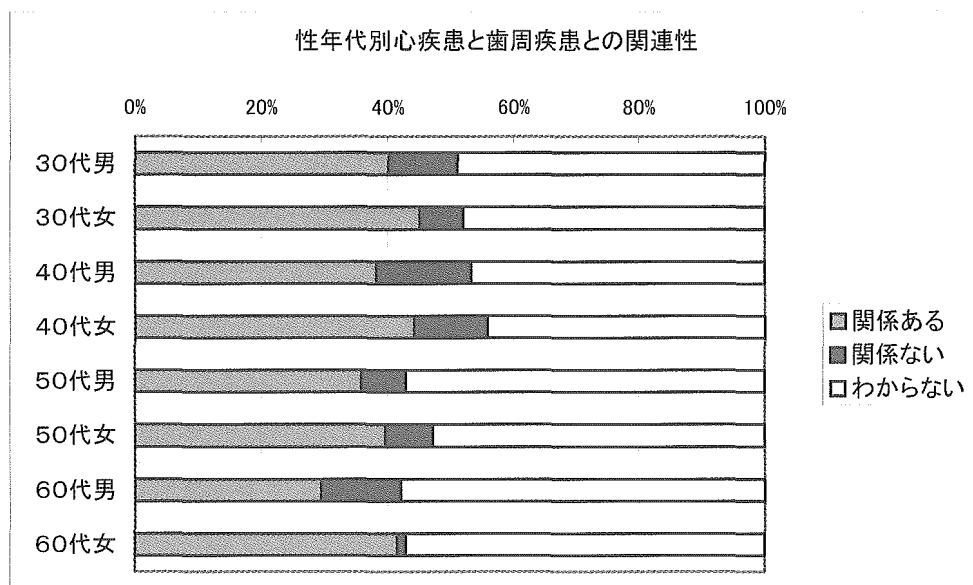
残存歯数の平均値では、男女とも30代から年代があがるにつれて約1.7本減少していた。また、40代から50代にかけての減少数が大きかった。

表 3 8

性・年代別心疾患と歯周疾患との関連性

	関係ある	関係ない	わからない	合計
30代男	37	10	45	92
30代女	80	12	85	177
40代男	36	14	44	94
40代女	88	23	88	199
50代男	78	15	124	217
50代女	107	20	142	269
60代男	28	12	55	95
60代女	32	1	44	77
合計	486	107	627	1220

図 3 8



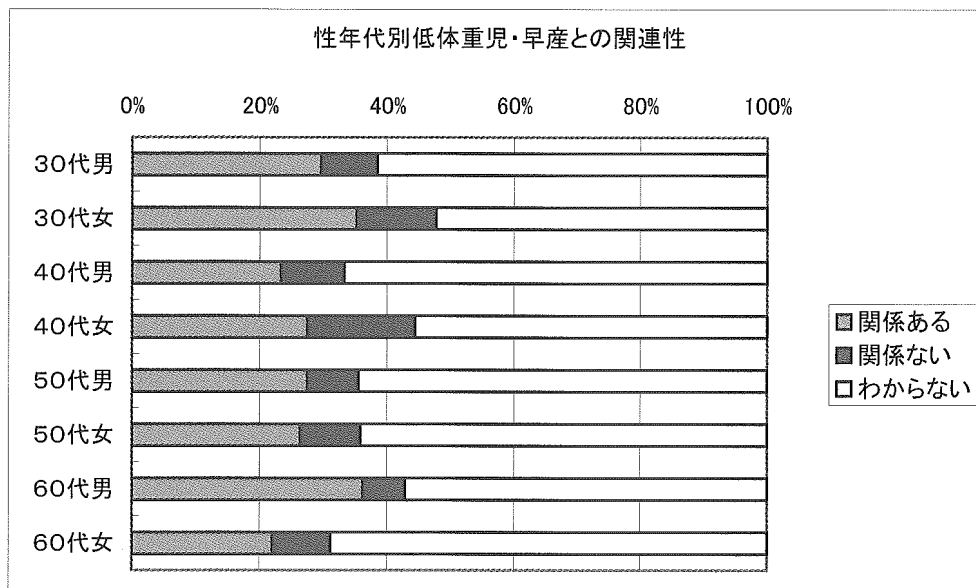
歯科疾患と全身疾患との関連性についての問いについて、心疾患と関係あると回答した者の割合は、30代女性が最も大きく、次いで40代女性、60代女性であった。
 全ての年代で、男性に比べて女性の方が関係あると回答した者の割合が大きかった。

表 3 9

性・年代別低体重児・早産と歯周疾患との関連性

	関係ある	関係ない	わからない	合計
30代男	27	8	56	91
30代女	62	22	92	176
40代男	21	9	60	90
40代女	54	33	109	196
50代男	58	17	136	211
50代女	70	25	170	265
60代男	33	6	52	91
60代女	17	7	53	77
合計	342	127	728	1197

図 3 9



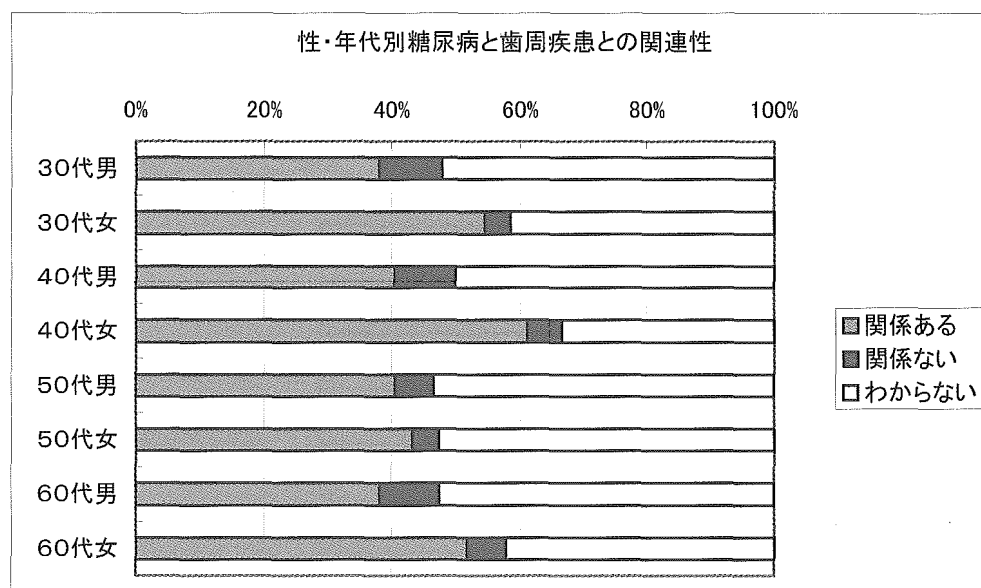
歯科疾患が低体重児・早産と関係あると回答した者の割合は、60代男性が最も大きく、次いで30代女性、30代男性であった。
 50代を除き、全ての年代で、男性に比べて女性の方が関係あると回答した者の割合が大きかった。

表 4 0

性・年代別糖尿病と歯周疾患との関連性

	関係ある	関係ない	わからない	合計
30代男	35	9	48	92
30代女	96	7	73	176
40代男	38	9	47	94
40代女	121	11	66	198
50代男	88	13	116	217
50代女	114	11	139	264
60代男	37	9	51	97
60代女	43	5	35	83
合計	572	74	575	1221

図 4 0



歯科疾患が糖尿病と関係あると回答した者の割合は、40代女性が最も大きく、次いで30代女性、60代女性であった。

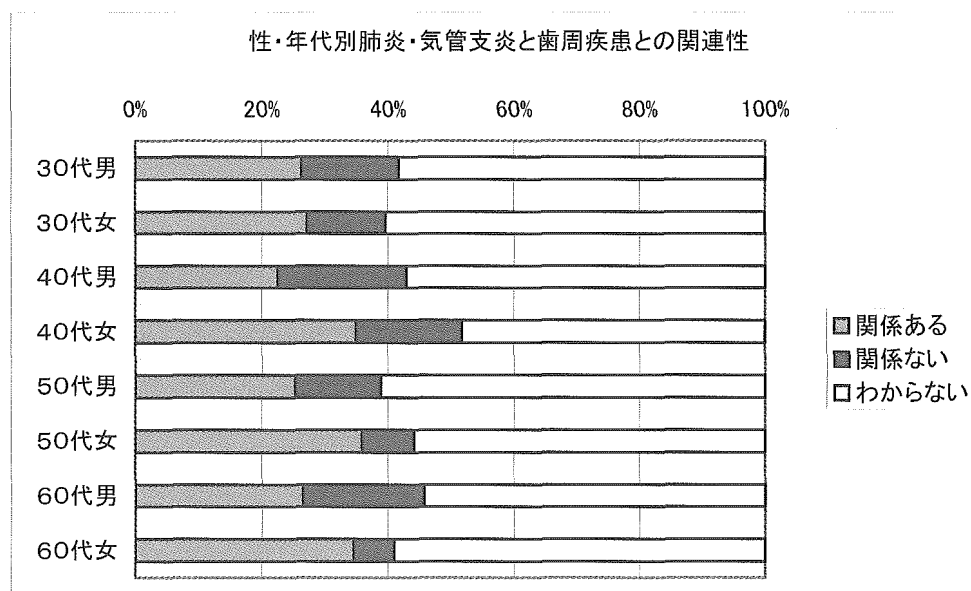
全ての年代で、男性に比べて女性の方が関係あると回答した者の割合が大きかった。

表 4 1

性・年代別肺炎・気管支炎と歯周疾患との関連性

	関係ある	関係ない	わからない	合計
30代男	24	14	53	91
30代女	48	22	106	176
40代男	21	19	53	93
40代女	69	33	95	197
50代男	54	29	130	213
50代女	96	22	149	267
60代男	25	18	51	94
60代女	27	5	46	78
合計	364	162	683	1209

図 4 1



歯科疾患が肺炎・気管支炎と関係あると回答した者の割合は、50代女性が最も大きく、次いで40代女性、60代女性であった。

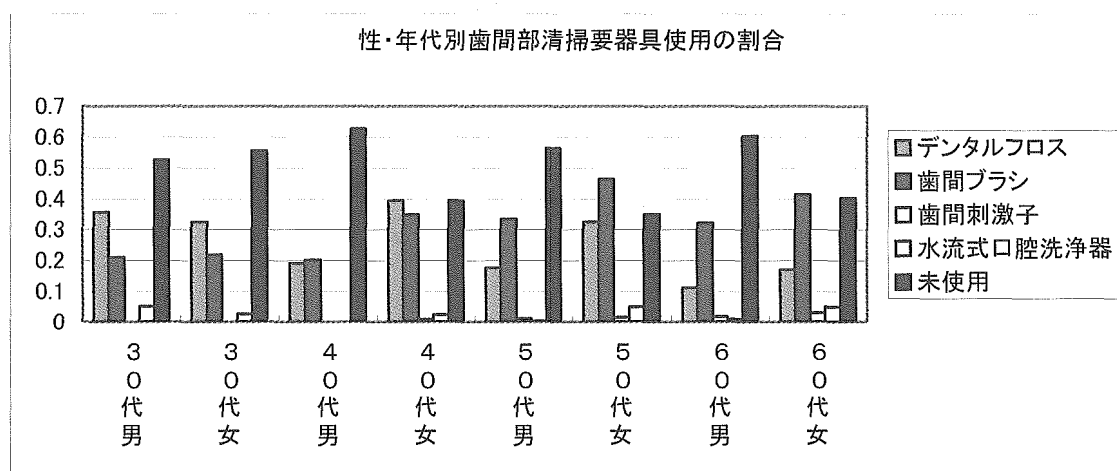
全ての年代で、男性に比べて女性の方が関係あると回答した者の割合が大きかった。

表 4 2

性・年代別歯間部清掃用具使用割合

	デンタルフロス	歯間ブラシ	歯間刺激子	水流式口腔洗淨器	未使用
30代男	35.8%	21.1%	0.0%	5.3%	52.6%
30代女	32.6%	21.9%	0.0%	2.8%	55.6%
40代男	19.2%	20.2%	0.0%	0.0%	62.6%
40代女	39.4%	35.0%	1.0%	2.5%	39.4%
50代男	17.8%	33.5%	1.3%	0.4%	56.5%
50代女	32.6%	46.3%	1.8%	4.9%	35.1%
60代男	11.3%	32.1%	1.9%	0.9%	60.4%
60代女	17.2%	41.4%	3.0%	5.1%	40.4%

図 4 2



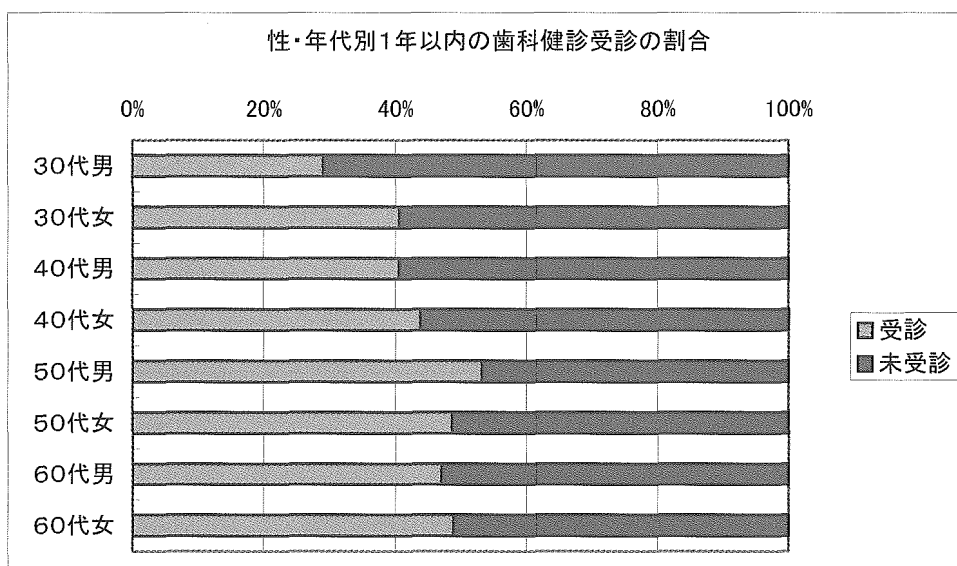
歯間部の清掃器具の使用については、60代女性を除き、未使用と回答した者の割合が最も多かった。使用している割合では、30代、40代女性はデンタルフロスが大きく、50代以上では歯間ブラシの方が大きかった。

表 4 3

性・年代別1年以内の歯科健診受診の割合

	受診	未受診	合計
30代男	27	66	93
30代女	71	104	175
40代男	39	57	96
40代女	88	113	201
50代男	115	101	216
50代女	131	138	269
60代男	48	54	102
60代女	46	48	94
合計	565	681	1246

図 4 3



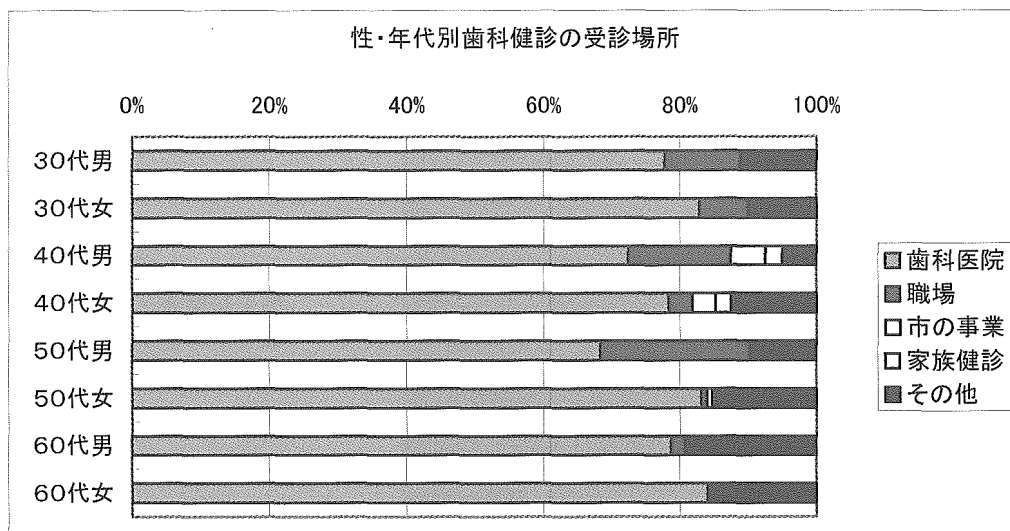
1年以内に歯科健診を受けた者の割合では、50代男性が最も大きく、次いで、50代女性、60代女性の順であった。

表 4 4

性・年代別歯科健診の受診場所

	歯科医院	職場	市の事業	家族健診	その他	合計
30代男	21	3			3	27
30代女	58	5			7	70
40代男	29	6	2	1	2	40
40代女	69	3	3	2	11	88
50代男	78	25			11	114
50代女	109	1		1	20	131
60代男	37	1			9	47
60代女	37				7	44
合計	438	44	5	4	70	561

図 4 4



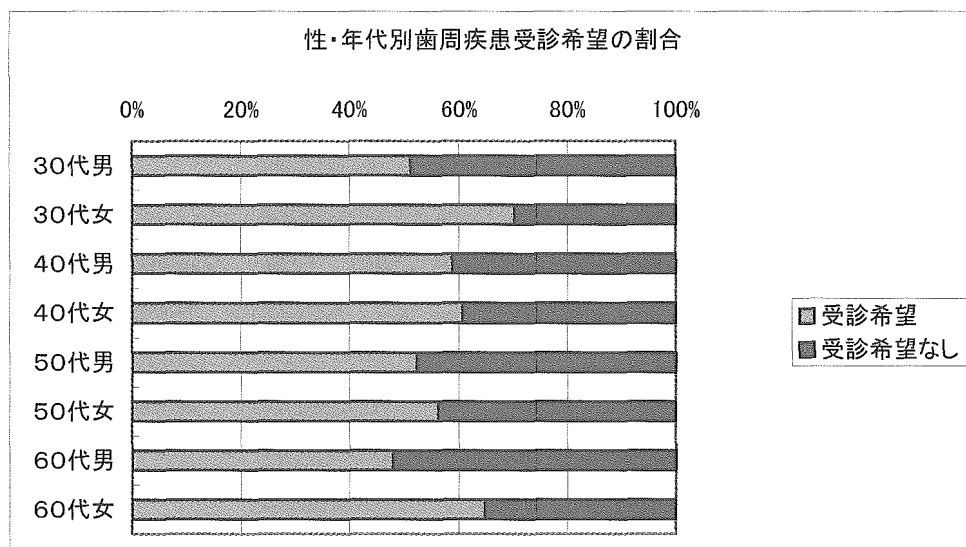
歯科健診受診の場所については、各年代ともほとんどが歯科医院であると回答していた。50代、40代の男性では、職場という回答の割合が次に大きかった。

表 4 5

性・年代別歯周疾患検診受診希望の割合

	受診希望	受診希望なし	合計
30代男	41	39	80
30代女	101	43	144
40代男	57	40	97
40代女	119	77	196
50代男	112	102	214
50代女	149	116	265
60代男	48	52	100
60代女	57	31	88
合計	684	500	1184

図 4 5



歯周疾患検診受診希望については、希望すると回答した者の割合は、30代女性が最も大きく、次いで60代女性で、逆に最も小さかったのは、60代男性であった。

表 4 6

性・年代別の歯周疾患受診したくない理由1

	定期的 に受診	忙しい	痛くなっ ていく	期間が限 られる	受診料が 高い	歯科医院 苦手
30代男	7.4%	14.7%	11.6%	3.2%	8.4%	4.2%
30代女	6.2%	9.6%	2.8%	6.7%	8.4%	2.8%
40代男	10.1%	16.2%	10.1%	6.1%	6.1%	6.1%
40代女	15.3%	10.3%	8.4%	3.4%	3.0%	9.4%
50代男	16.5%	8.7%	12.6%	4.8%	2.2%	6.5%
50代女	16.5%	8.4%	9.5%	4.9%	1.8%	9.1%
60代男	16.0%	5.7%	15.1%	4.7%	3.8%	7.5%
60代女	13.1%	5.1%	5.1%	3.0%	4.0%	6.1%